

600 回転毎分, ランナー材料鑄鋼, 日立製作所製

發電機 2000 KVA 2 臺, 力率 80%, 600 回転毎分

(9) 放水路: 全部隧道にして内法 1.12 m, 側高 1.12 m, 上部拱矢 0.25 m の缺円形を甲種として, 乙種は内法 1.455 m, 側高 1.0 m, 上部拱矢 0.455 m の缺円とす, 互長 145.0 m, 勾配 1/500~1/1000

5. セメント使用量 50443 袋

6. 工事費 901000 円

7. 工事施行者 雄谷川電力株式会社

土木工事監督者: 越前谷信慶

土木工事請負者: 前田又兵衛

鉄管及び門扉類請負者: 酒井鉄工所及び日立製作所

8. 起工年月 昭和 9 年 6 月

9. 竣工年月 昭和 10 年 7 月

学 術 振 興 會 記 事

會 員 工 学 博 士 藤 井 眞 透*

1. 學術振興會第 11 常置委員會の委員改選

學術振興會の學術部第 11 常置委員會は土木学及び建築学の部會で昭和 10 年度委員長工学博士物部長穂、九大教授工学博士君島八郎、日大教授工学博士佐野利器の諸氏が選任せられて昭和 11 年度委員として次の新委員が任命された。

委員長	東大教授	工学博士	内田祥三			
	東大教授	工学博士	山口昇	内務技師	工学博士	藤井眞透
	京大教授	工学博士	平野正雄	東大教授	工学博士	岸田日出刀
	九大教授	工学博士	林桂一	京大教授	工学博士	坂静雄
	北大教授	工学博士	吉町太郎一	早大教授	工学博士	内藤多伸
	鉄道技師		山田隆二	陸軍工兵大佐		桑原四郎

第 11 常置委員會第 16 回會議

昭和 11 年 1 月 23 日午後学士院に於て開催, 委員長として内田祥三君選ばれ, 特別及び小委員會新設の件, 分擔委員より已終援助補助研究の審査結果報告, 本年度に於て行ふ援助補助研究の視察, 昭和 11 年度に於ける學術振興具体案に對する意見及び希望の開陳, 昭和 11 年度學術部關係希望豫算に對する意見及び希望の開陳, 特別及び小委員會の昭和 11 年度豫算申請並に昭和 11 年度前期援助補助申請の審議に關する申合せをなし, 審議の爲に開く常置委員會の期日を 3 月 9 日と決定し尙共同審査委員の選定を行つた。

2. 學術振興會第 4 特別委員會の設置

* 内務技師 内務省土木試験所勤務

學術振興會では災害科学の研究をなす爲に次の趣旨により第4特別委員會が昭和10年10月29日設けられた。

1. 趣旨

我國は世界中天災地変の害を蒙る事最も多い國で全國各地が屢に颱風、津浪、高潮、地震、洪水等に襲はれて居る。故に本會學術部に一特別委員會を設け、各方面の權威者を委員とし昨年11月研究費を援助した。次の研究を進めると共に其の他災害に對する全國的及び全般的の基本諸問題の研究にも着手し、根本的、相關的、綜合的に諸研究を進めるに於ては我國全般に於ける各種の災害の防止に資する事が出来るのである。

2. 設立の經過

昭和9年關西大風害の直後日本學術振興會では第11常置委員會を召集し、下記研究の援助を決定した。

- (1) 構造物の各部に作用する風圧に關する研究
- (2) 風速と波高並に波浪の傳播速度に關する調査及び研究
- (3) 主要港灣に於ける津浪被害の防止又は軽減方法に關する研究
- (4) 耐風木造建築、特に小学校建築の合理的設計方法に關する研究並に木造建築物、特に學校建築の検査及び補強方法に關する研究中木造床プレース及び間仕切プレースの強さに關する研究

その後前掲趣旨に従ひ第4特別委員會を組織し、各種の災害防止に資する事となつた。

3. 委員

地震研究所長	理学博士	石本巳四雄	京都帝國大学教授	工学博士	平野正雄
東京帝國大学教授	工学博士	内田祥三	大阪帝國大学教授	工学博士	八木秀次
中央氣象臺長	理学博士	岡田武松	航空研究所長	工学博士	和田小六
大阪帝國大学教授	工学博士	河合定二	海洋氣象臺技師	理学博士	日高孝次
東京帝國大学教授	工学博士	物部長穂	東京工業大學助教授		谷口吉郎
京都帝國大学教授	理学博士	野滿隆治	内務省土木試驗所内務技師		松尾春雄
京都帝國大学教授	工学博士	坂靜雄	内務省土木試驗所囑託		中野稔

委員長は岡田博士が當選された。

4. 第1回委員會

昭和10年12月21日上野學士院で開催、第2項記述の研究を進めると共に次の分科會を作り、研究に當る事となつた。

第1分科會 風の構造の研究

委員 和田小六君 石本巳四雄君 野滿隆治君 八木秀次君 日高孝次君

第2分科會 實際構造物の風圧測定

委員 内田祥三君 坂靜雄君 谷口吉郎君 中野稔君

第3分科會 波高と風速との研究

委員 物部長穂君 河合定二君 平野正雄君 日高孝次君 松尾春雄君